

# 第4回へいわ教育カフェ 「継承」を疑う

## <講座趣旨>

戦後、そして被爆80年を迎える今年、改めて「継承」とは何かについて考えていきたい。戦争体験や被爆体験の継承において、誰の、どのような語りが社会に取り込まれてきたのか。本報告は、報告者のこれまでの研究をもとに、「被爆体験の継承」という考え方と実践を歴史的に紐解きつつ、批判的に捉え直すことを試みる。その上で、参加者ととも「継承」について議論してみたい。

(予定)

- 16:00-16:10 本講座趣旨・自己紹介
- 16:10-16:50 根本氏による話題提供(40分)
- 16:50-17:00 休憩
- 17:00-17:55 全体での質疑応答・感想交流
- 17:55- クロージング

日時:2025年12月20日(土)16:00~18:00

(イベント終了後会場を19時まで借りております。参加者同士の交流にお使いください。)

場所:広島大学 きてみんさいラボ

広島JPビルディング内2階(先着:20名)

方法:対面・Teamsによるオンライン同時開催

話題提供 根本 雅也(一橋大学・教員)

◆根本雅也(ねもと・まさや)さん

一橋大学大学院社会学研究科・専任講師。一橋大学大学院社会学研究科博士課程修了。博士(社会学)。専門は社会学。主著に『ヒロシマ・パラドクス——戦後日本の反核と人道意識』(勉誠出版、2018年)、共編著に『原爆をまなざす人びと——広島平和記念公園8月6日のビジュアル・エスノグラフィ』(新曜社、2018年)など。

ヒロシマ・パラドクス  
戦後日本の反核と人道意識

根本雅也

原爆は「人類」の上ではなく、  
ひとりの人間の土に落ちた——

## <事前登録>

参加をご希望の方は、下記URLより事前登録をお願いします。  
対面は、場所の関係上定員を設けております。

<https://forms.gle/K6eNUfsALmHFGGeQd7>

主催 JST 次世代研究者挑戦的研究プログラム 亀井恭祐

共催 広島大学比較日本文化学プロジェクト研究センター

連絡先 広島大学大学院 人間社会科学研究科 亀井

アドレス kamekamedurms1009@gmail.com

